

# 巡拝感想

## 私達のボランティア活動

大先達 松下 博

格二十番札所のお砂踏み出開帳を行っています。

お砂踏みの時、お大師様と関係にあります。私と四国三十六不動靈場の出会いは十八番淨土寺ご住職様との仏縁により先達をさせていただく事になります。

深いお不動様も一緒にお祀りして以来のお付き合いです。

私達のグループの皆様は巡拝をする中でたくさんのお陰をいただき四國三十六不動靈場のお不動様を尊信しております。

私達のグループの皆様は巡拝をしておりま

## 編集後記

ここは何番札所と声を掛け合いませんが一ヶ寺、一ヶ寺とりハビリ修行しています。

成満すれば感動して歎びの涙を流す姿を見て私達も本当にありがとうございます。

平成二十九年九月八日に松山市社会福祉協議会より表彰状を戴き各施設からは感謝状を戴きました。

昨年は四国三十六靈場開創三十周年でしたので学苑JWF友の会では靈場寺院三十六ヶ所へ六波羅蜜修行額を有志の皆さんにご協力をお願い致し奉納させていただきました。

寺院の皆様、当会有志の皆様ご協力の程有り難うございました。

「不動の力 無限なり」

四冊目の「かんまん」ですが行なっておりません。是非貴重な体験をページには写真を多く載せてござります。そちらも是非ご覧下さい。

巡拝感想並びに功德体験を募集してあります。是非貴重な体験をメールでお聞かせください。募集させて頂いた内容はこのページに掲載させて頂きます。

ページには写真を多く載せてござります。そちらも是非ご覧下さい。

事の内容をお伝えするため写真を多く載せたいのですが行事が多いため厳選してござります。

胸飾玉・念珠玉の親玉（不動玉）授与所は、平成29年10月より下記札所に変更となっておりますのでご注意ください。

第6番 不動院（靈場会事務局）  
TEL 0883-78-2917  
先達関係のお問い合わせ（補任・住所変更など）は下記までお願いします。

第33番 浄土寺（靈場会先達事務）  
TEL 087-899-0226

令和元年6月1日発行

第04号

私学苑JWF友の会（略称 福祉友の会）は昭和四十六年発足以来四國の靈場を巡拝し会員に大変喜ばれております。四国三十六不動靈場も年二回春と秋に皆様で巡拝致しております。

今は無き母が生前に言つた言葉に「歳と共にお参りも出来なくなつてきました。何かいい方法はないものか」と言われ思いついたのが出開帳お砂踏みでした。今では母の遺言です。

その後、私共グループは平成十二年九月に各所の社会福祉事務所に向け打ち合わせ松山市社会福祉協議会のボランティアセンターの依頼とPRしていただき各施設より依頼を受けて病弱で巡拝出来ない方々の為ボランティアで四国八十八カ所・別

松山市の隣の松前町にある社会福祉施設「エンゼル」は生後から他界するまで熱心にお世話をしている有名な施設ですが、お砂踏み出開帳二十回二十年のお付き合いです。室長の勝見正史様は歩く事の出来ない程にご不自由な生活をしていたそうですが私達と巡拝され、お不動様を尊信されてからは不思議な程元気になり四国三十六不動靈場先達となり今まで歩いて靈場巡り出来る程のお陰を授かりました。

その施設でのお砂踏みは全員大変

熱心でお砂踏み出開帳の時は車椅子や身動き出来ない方は寝かせ職員さ

や寝かせ職員さ

陰を授かりました。

その施設でのお砂踏みは全員大変

熱心でお砂踏み出開帳の時は車椅子や身動き出来ない方は寝かせ職員さ

# 三十周年記念事業 く結願法要く

令和元年6月1日発行

平成三十年十一月六日(火)～七日  
(水)に総本山善通寺(善通寺市善通  
寺町三一三二一)に於きまして四国三  
十六不動靈場三十周年記念事業の結  
願法要を行いました。

内容としましては二日間善通寺の  
護摩堂での護摩祈禱・御影堂にて邦  
樂・境内でお砂踏み道場をさせてい  
ただきました。天候にも恵まれ大変  
多くの方にご参拝頂き誠にありがとうございました。

皆様には大変お世話になりました。  
四国三十六不動靈場に参拝者を増やす  
宣伝にもなったかと思思います。こ  
れから四十年・五十年と続く靈場に  
なるよう精進していくたいと思つて  
おります。今度とも四国三十六不動  
靈場をよろしくお願ひします。

(御影堂内撮影禁止の為邦樂の写真  
がございません。ご了承ください。)

## 不動の火祭り

第04号



最明寺の五大明王パネル展示

平成三十一年三月二日(土)に担  
当寺院三番最明寺、場所を油屋美  
馬館(徳島県美馬市穴吹町穴吹市ノ下一〇  
〇一六)にて平成最後の不動の火祭り  
を行いました。油屋美馬館内では  
最明寺の五大明王を写真パネルに  
したものをおまつりし、お参りし  
ていただきました。吉野川を望む  
高台にあり、靈峰高越山の山ふと  
ころの広場で行われた柴灯護摩は  
大盛況でした。ご参拝くださった  
皆様、お手伝い頂いた寺院、先達  
の皆様ありがとうございました。



柴燈護摩の様子



法会開始前の集合写真

第04号

と三十周年記念事業をし、お手伝い  
頂いた各会場の方々、寺院、先達の  
皆様には大変お世話になりました。  
四国三十六不動靈場に参拝者を増やす  
宣伝にもなったかと思思います。こ  
れから四十年・五十年と続く靈場に  
なるよう精進していくたいと思つて  
おります。今度とも四国三十六不動  
靈場をよろしくお願ひします。

(御影堂内撮影禁止の為邦樂の写真  
がございません。ご了承ください。)



御影堂前のお砂踏み道場



法要開始前の集合写真

## 寺院紹介

### 第三番札所 最明寺



昭和五十五年頃、最明寺にお不動  
さまをおまつりしたいという機運が  
高まり、新進氣鋭の仏師、京都の安  
田明玄師が不動明王像を作成し、新  
たに護摩堂を建立しました。  
その後平成二十年より前住職が大  
本山大覚寺の門跡を勤めましたが、  
大覚寺の本尊が五大明王ということ  
で、前住職の発願により五大明王といふこと  
作成にかかり、平成三十年に全四体  
(降三世明王・軍荼利明王・大威德



◎月並護摩供 每月二十八日  
午後三時より  
◎星祭護摩供 二月三日夜

年中行事

明王・金剛夜叉明王)が完成しまし  
た。同じく安田明玄師の制作です。  
護摩堂前には、愛媛県西条市の石像  
彫刻家、故溝田童仙師による水掛け  
不動尊も参拝者を見守っております。  
「開運不動」の名前通り、護摩堂か  
らは山並みの間に開けた吉野川の流  
れが一望でき、春は桜、秋は萩が境  
内を彩ります。

護摩堂建立以来、毎月二十八日には護摩を修し、信者の皆さまの幸福  
を祈願しています。



点火の様子



護摩堂内の様子



大念珠を皆様で回して頂きました



行道の様子